

令和 7 年 9 月 12 日
中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

新丸山ダム工事現場における自然由来の重金属(カドミウム) が検出されました

令和 7 年 9 月 11 日の降雨に伴い、新丸山ダム建設工事の現場内に設置されている濁水処理施設において、処理設備に入る前の濁水が一時的に増加し、沈砂池からあふれて沢に流入する状況を、工事を請け負った社員が確認しました。当該沈砂池において簡易的に水質試験をしたところ、カドミウムが 0.05mg/l 検出され、排水基準(0.03mg/l)を超過していることが判明しました（基準値の 1.67 倍）。

一方、沢に流入した水についても簡易的な水質試験を行いました。排水基準を超過するカドミウムは検出されず、また、沢やダム貯水池において魚のへい死等の報告は確認されていません。

既に沈砂池からの溢水は解消しておりますが、今後、速やかに関係機関と調整を行い、降雨時の対応体制を強化するなど、再発防止に努めて参ります。

1. 概要

調査結果（簡易的な水質試験）

試験箇所	観測場所	名称	排水基準値	測定値	判定
①	沈砂池内	砒素	0.1g/l	0.004mg/l	基準値内
		ふっ素	8mg/l	0.3mg/l	基準値内
		鉛	0.1mg/l	0.004mg/l	基準値内
		カドミウム	0.03mg/l	0.05mg/l	基準値超過
②	沢（流入後）	カドミウム	0.03mg/l	0.008mg/l	基準値内

※簡易的な水質試験にて上記試験を実施し、カドミウム以外は基準値内であることを確認しております。

2. 場所

岐阜県加茂郡八百津町地先



【拡大図】



3. 配布先

美濃加茂市政記者クラブ、可児記者クラブ

4. 解禁日
指定なし

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所

副所長

かげやま
蔭山 敦士

電 話 : 0574-43-2780 (代 表)